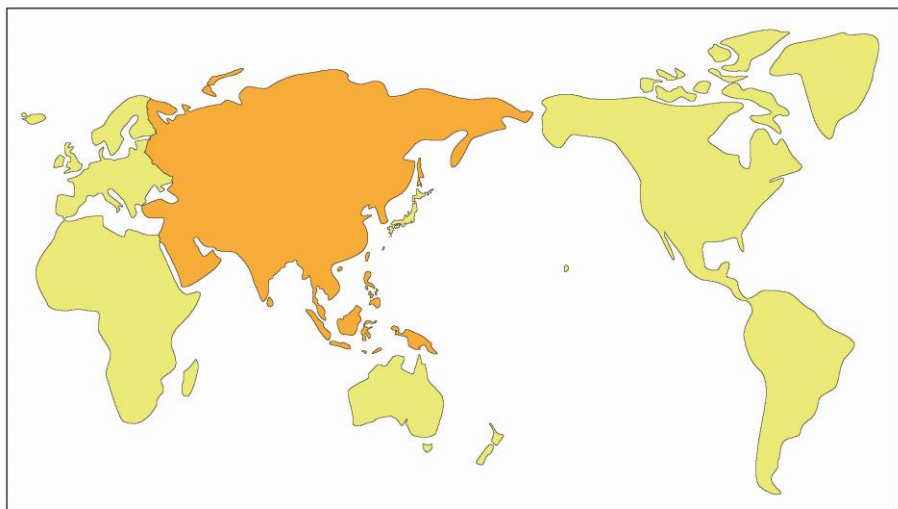


# アジア周辺の動物 【哺乳類】



## シセンレッサーパンダ 茶

分類：食肉目レッサーパンダ科  
 英名：Lesser Panda, Red Panda, Fire Fox  
 学名：*Ailurus Fulgens styani*  
 分布：ミャンマー北部から中国南部の  
 気温が低い山間部  
 体長：56～63cm 尾長：37～50cm 体重：4～7kg  
 生態：前足には、特別に発達した親指状の突起（種子骨）があり、片手で物をつかむことができる。竹の葉やタケノコを食べるが、昆虫や小型の哺乳類、鳥類や卵なども食べる。夜行性あるいは薄明薄暮性で木登りがうまく、昼間は樹上で眠っている。



## アジアゾウ 茶

分類：長鼻目ゾウ科  
 英名：Asian elephant  
 学名：*Elephas maximus*  
 分布：インド、インドシナ、マレーシア、インドネシア、中国南部  
 体長：5.5～6.4m 尾長：1～1.5m  
 体重：最大5t

生態：メスと子供からなる群れをつくり、森林で生活をする。食性は草・木の枝・葉・樹皮・果実等を食べる。1日に150kgくらいの食べもの、90～120ℓの水が必要。アフリカゾウに比べて、耳が小さく、背中が丸まっている。長い鼻の先には、上側に小さな突起がついており、この突起を使って、小さなものをつかむことができる。人間と暮らしていて訓練を受けたアジアゾウは、重いものの輸送など人間の手伝いをする。妊娠期間は615～668日。寿命は60～80年。



## アムールヤマネコ 飯

分類：食肉目ネコ科  
 英名：Amur Cat  
 学名：*Prionailurus bengalensis euptilurus*  
 分布：中国東北部からシベリア島南部、朝鮮半島  
 体長：約45cm 尾長：約25cm 体重：3～5kg  
 生態：東南アジアに広く分布するベンガルヤマネコの亜種で、ツシマヤマネコと同亜種とされている。広葉樹林帯や、ヤナギなどの繁茂する川に沿った谷に生息し、哺乳類、鳥類、爬虫類などを食べる。木登りも泳ぎも得意。



## アムールトラ 茶

分類：食肉目ネコ科  
 英名：Amur Tiger 学名：*Panthera tigris altaica*  
 分布：主に極東ロシア、中国北東部アムール川流域  
 体長：オス270～330cm メス240～270cm  
 尾長：100～120cm  
 体重：オス270～310kg メス100～170kg  
 生態：別名シベリアトラともよばれ、トラの仲間では最も北にすむトラの最大種。単独でなわばりを持ち、オスのなわばり内にメスのなわばりが重なる。主に中型・大型の草食動物を捕食するが、クマを捕食した例もある。生息地の縮小、密猟などにより、生息数は激減しているため、日本を含む世界の動物園で繁殖に力を入れている。



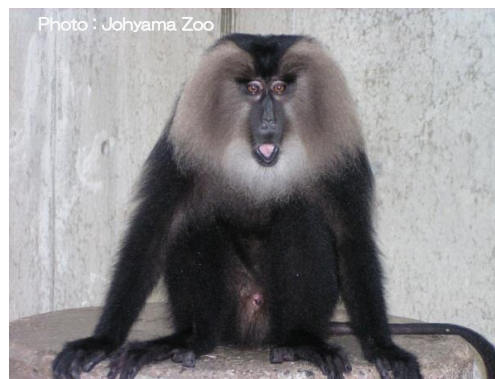
## ベンガルトラ 須

分類：食肉目ネコ科  
 英名：Bengal Tiger 学名：*Panthera tigris tigris*  
 分布：インド、ミャンマー  
 体長：約100～130cm 尾長：約90cm  
 体重：100～130kg  
 生態：東南アジアを中心に生息する肉食獣。黄金色の地色に黒の縞模様は森の茂みや藪に溶け込み、獲物に気づかれぬ利点がある。環境破壊・狩猟により数が減少している。



## ブタオザル 須

分類：霊長目オナガザル科  
 英名：Macaca nemestrina  
 学名：*Pig-tailed Macaque*  
 分布：インドシナ、マレー半島、スマトラ、ボルネオ島など  
 体長：オス50～60cm、メス45～55cm  
 体重：オス10～15kg、メス5～10kg  
 生態：短くて毛の少ない尾がブタの尾に似ているところから名付けられた。湿った森林地帯に生息し、樹上と地上を半々で生活する。雑食性で果実や木の葉のほか、昆虫なども食べる。調教して、ココナッツの実を収穫する地域がある。



## シシオザル 城

分類：霊長目オナガザル科  
 英名：Lion-tailed macaque 学名：*Macaca silenus*  
 分布：インド南部  
 体長：オス60cm前後 メス約45cm 尾長：約25～38cm  
 体重：オス5～10kg メス3～6kg  
 生態：尾の先にライオンのようなふさふさとした毛があることが、名前の由来。顔の周りに襟巻きがある。湿生林に棲み、ほぼ樹上生活を送っており、果実、種子、昆虫などを食べる雑食性。地域開発により生息数が激減している。



## オランウータン 茶

分類：霊長目ヒト科  
 英名：Orangutan  
 学名：*Pongo pygmaeus*  
 分布：インドネシア、マレーシア（スマトラ島、ボルネオ島）  
 体長：オス約100cm メス約80cm  
 体重：オス60～90kg メス40～50kg  
 生態：オランウータンとはマレー語で「森の人」という意味。世界最大の樹上動物で、一生のほとんどを木の上で過ごす。腕は脚の2倍の長さがあり握力も非常に強い。強いオスには顔の両脇に「フランジ」と呼ばれるでっぱりがある。熱帯雨林の中で主に果実を食べるが、木の葉や虫、小動物なども食べる。



## ビントロング 茶

分類：食肉目ジャコウネコ科  
 英名：Binturong / Bear Cat 学名：*Arctictis binturong*  
 分布：バングラデシュ、ミャンマー、タイ、マレーシア、カンボジア、ベトナムなど  
 体長：60～95cm 尾長：55～90cm 体重：9～17kg  
 生態：森林に生息し、樹上生活をしている。夜行性でもおに果実を食べているが、小動物なども食べることがある。大きな尾は、先を枝に巻きつけて体を支えることができる。尻の近くに臭腺があり、ポップコーンのような独特の香りを出す。



## アシルテナガザル 小

分類：霊長目テナガザル科  
 英名：Agile Gibbon 学名：*Hylobates agilis*  
 分布：東南アジア  
 体長：40～60cm程度 体重：4～6kg  
 生態：体毛は黒から赤茶までさまざまな色をしているが、オスは肩と頬に、メスは肩に白い毛が生える。熱帯雨林に住み、早朝の歌やブラキエーションによる移動方法など、ミューラーテナガザルと似ているが、分布は全くと言っていいほど重ならない。



## ミューラーテナガザル 飯

分類：霊長目テナガザル科  
 英名：Muller's Bornean Gibbon 学名：*Hylobates muelleri*  
 分布：ボルネオ  
 体長：75～80cm 体重：5～10kg  
 生態：ボルネオ島の固有種。テナガザルの中でも小型。家族単位でほとんど樹上生活をしていて、「ブラキエーション」と呼ばれる振り子のような運動で移動する。果実を主な栄養源としている。早朝、森中に鳴り響く長くて大きな歌で威嚇することで、侵入者からなわばりを防衛する。オスとメスで毛色に違いはなく、全体は灰色または茶色。